

平成 27 年度「國學院大學法科大学院 特待生入試」合格発表

平成 26 年 7 月 24 日

平成 27 年度「法科大学院特待生入試」選抜試験について

平成 26 年 7 月 12 日・13 日に実施した特待生入試について、以下のとおりの判定方法で合格者を決定しました。

1. 受験状況

【標準コース・短縮コース共通】

標準コース、短縮コース併せて 5 名の募集枠に対し、志願者総数は 8 名で、当日の受験者は 7 名(Aコース 4 名、Bコース 2 名、Cコース 1 名)でした。なお、受験者の平均年齢は 24.6 歳、うち 2015 年 3 月卒業見込者は 62.5%でした。

2. 判定方法

【標準コース】

標準コースの合格を判定する試験については 6 名が受験しました。

選抜にあたっては、①小論文、②「法科大学院全国統一適性試験(第 1～3 部)」の結果、③面接を判定のための資料としました。

以上の 3 つの要素について、小論文:適性試験:面接を、4:3:3 の割合で換算し直し、100 点満点としました。ただし、加点対象者は最大で 110 点満点として判定しました。これらを総合的に評価した結果、4 名を標準コース(3 年)に合格としました。

なお、繰上げ合格候補者はありません。

【一般入試(短縮コース)】

短縮コースの合格を判定する試験については 3 名が受験しました。

選抜にあたっては、①法律科目試験、②「法科大学院全国統一適性試験(第 1～3 部)」の結果、③面接を判定のための資料としました。法律科目試験は、(1)憲法 100 点、(2)民法 100 点、(3)民事訴訟法 50 点、(4)刑法 100 点、(5)刑事訴訟法 50 点の 5 科目 400 点満点として採点しました。

合格者の決定にあたっては、適性試験成績、面接の点数を配点割合に基づき総合的に評価し、さらに法律科目試験において、各科目につきおおむね 50%、かつ、総合点につきおおむね 60%の水準を充たす受験生を合格対象としました。これらにより、1 名を短縮コース(2 年)に合格としました。

3. 合格者データ

【一般入試(標準コース・短縮コース共通)】

下記 5 名を合格としました。

以上

平成 27 年度 「法科大学院特別入試」 合格者受験番号

標準コース(3 年)

10003 10005 11001 11002

以上 4 名

短縮コース(2 年)

12001

以上 1 名